

水鏡

MIZU-KAGAMI
MIZU-KAGAMI

NO.110

水道管を洗う作業を行います

☎ 385-1220 (詳細) 水道整備課維持管理係



市では、きれいな水道水をお使いいただくため、約9.29kmある市内の水道管を8つの区域に分け、8年周期で洗管作業を行っています。作業は左の写真のように、水道管に大量の水道水を流して、濁りの原因となる水あかを取り除きます。

この作業を行うことで、折損事故の漏水など、急いで水量が増えた場合でも、水道水が濁ることはありません。

令和4年度 洗管作業日程

● 対象地区

東光町 / 朝日町 / あけぼの町 / 萌えぎ野西 / 萌えぎ野中央 / 萌えぎ野東 / 江別太 / 大川通 / 上江別東町の一部 / 上江別南町の一部 / ゆめみ野東町 / ゆめみ野南町の一部 / 上江別の一部 / 東野幌の一部

● 作業の期間・時間

6/2(木)～7/5(火)の火・木曜日 午後11時～翌朝5時30分
(江別太地区の一部は、7/7(木)、12(火)、14(木)の午前10時～午後4時30分も実施)

※市で行う洗管作業は、道路に埋設されている水道管が対象です。各家庭へつながる給水管は作業を行いません。

※夜間作業でも、大きな騒音は出ません。

※その他詳細は、配布するチラシや市ホームページをご確認ください。

飲み水などはくみ置きを!

洗管作業中は一時的に断水・水圧低下・にごり水などが発生することがあります。対象地区の方は、作業時間中、水の使用をお控えいただき、必要な飲み水などはあらかじめくみ置きをお願いします。



飲料水の備蓄は、

1人あたり9ℓが目安です

災害による断水などに備えて1人1日3ℓを目安に3日分の飲料水を備蓄しましょう。3日を過ぎた水は、洗濯や掃除などの生活用水として利用してください。

市で備蓄している給水袋は数に限りがあります。給水所で給水を受けるための給水容器(ペットボトル、ポリタンクなど)は日頃から準備しておくとう安心です。



お風呂の残り湯を捨てずにためておくと、トイレなどの生活用水として使えます!

※ふたは、子どもの転落防止のため閉めておきましょう!

第64回水道週間 6月1日(水)～6月7日(火)
スローガン
大切な 水と一緒に 暮らす日々
水道週間は、水道についての理解と関心を高めていただくため、厚生労働省が定め、毎年実施しているものです。
[詳細] 水道部総務課 ☎ 385-1213

水質検査を行っています



水道水の水質検査計画・結果は、水道部ホームページまたは水道部営業センター窓口で公開しています。

水道部 HP ▶



皆さんは『脱水ケーキ』(写真 1)をご存知ですか？

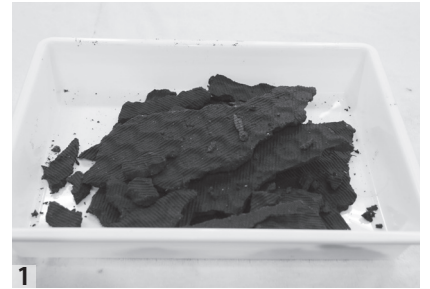
各家庭などで排出された下水は、江別浄化センターに送られ、標準活性汚泥法という微生物を用いた方法できれいにし、河川へ放流しています。

下水をきれいにする際に取り除かれた汚れは「下水汚泥」と呼ばれます。

「下水汚泥」と聞くと、不要なものと思うかもしれませんが、実は、植物に有益な窒素やリンなどの栄養分を含んでいるため、肥料化するなど有効利用しています。

この「下水汚泥」を肥料化したものが、下水肥料である『脱水ケーキ』です。

そこで今回は、「下水汚泥」から『脱水ケーキ』ができるまでを調査してきました。

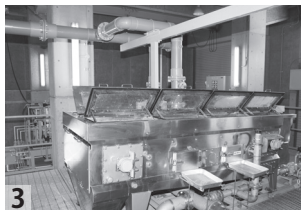
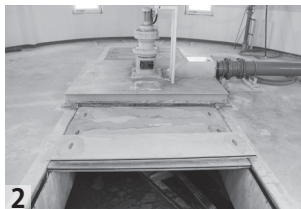


水分を取り除く3つの工程

「下水汚泥」はたっぷり水分を含んでいて、そのままでは肥料化することができないようです。そのため、次の3つの工程で水分を取り除いて『脱水ケーキ』が作られていました。

① 濃縮

「下水汚泥」は、下水をきれいにする過程により濃縮槽(写真 2)とベルト型濃縮機(写真 3)に分けられ、それぞれで処理します。濃縮槽では、汚泥を重力により沈殿させることで、ベルト型濃縮機では、薬品で固めた汚泥を目の細かい布に通し水分を取り除くことで、汚泥の濃度を高めます。



くに保管、写真 5)は発電に利用し、作られた電気は浄化センターで使用、発電に伴う熱は消化槽を温めたり、浄化センター内の暖房に利用しています。



③ 脱水

消化を終えた汚泥は、まだ水分を含んでいるため、加圧脱水機(写真 6)の布と布の間に汚泥を入れ、それを圧縮して水分を取り除きます。こうして完成したものが、下水肥料『脱水ケーキ』です。



② 消化

濃縮された汚泥は、消化槽(写真 4、地上部で約12m、地下を含めると約22m)に送られます。



消化槽では、嫌気性細菌が汚泥中の有機物を分解し、約30日をかけ汚泥を消化(減量)します。

消化の際に発生するメタンガスなど(高さ約15mのタンク

農地還元

年間約5千トンほど作られる『脱水ケーキ』は、市内の農家に提供されています。消石灰を含んでいるため、良い肥料として喜ばれています。このように「下水汚泥」は無駄なく利用されていました。



大雨の日はマンホールにご注意を！

(詳細) 下水道施設課維持管理係 ☎ 385-4988

大雨が降ると、大量の雨水が下水管に流れるため、マンホールのふたが外れてしまうことがあります。ふたが外れると、マンホールに人が落ちたり、車や自転車が落ちて事故につながる危険性があります。

大雨のときに外出する際は、道路の状況に十分注意してください。

ふたが外れたマンホールを見つけた場合は、ご連絡をお願いします。

